



①

庄内地方における美術動向や郷土作家の活動を顕彰し紹介する、「庄内の美術家たち」展のシリーズ第6回。

1924(大正13)年、洋画の研究と地方美術の啓蒙を目的に、鶴岡中学校(現 鶴岡南高等学校)の在学学生によって「白雲社」(創立時は白虹社)は創立されました。以来、一貫して地域に根ざした美術活動に取り組み、多くの優れた美術家を輩出してきました。現在では、庄内を代表する美術団体として、全国的に高い評価を受けています。

本展ではその草創期に焦点を当て、大正時代に開催された第1回展から第3回展の出品作家に、当時の白雲社会長を加えた7名の作品約35点と、その画業を紹介します。



②



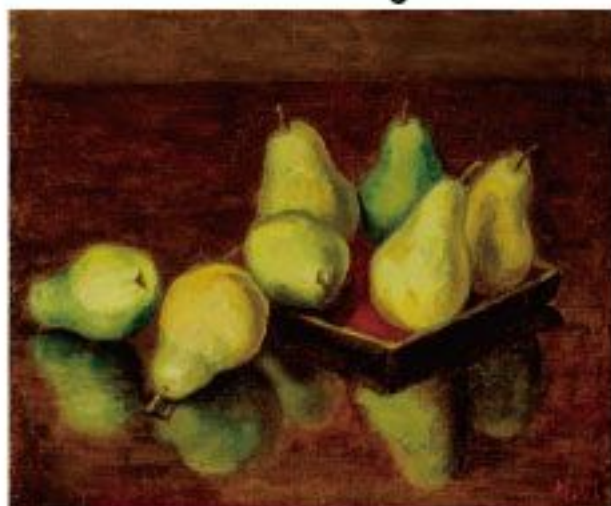
③



④



⑤



⑥

[作品図版]

- ① 斎藤求(ウエイター) 1931(昭和6)年 キャンバスに油彩 個人蔵
- ② 野坂屋勇(坂道) 1959(昭和34)年 キャンバスに油彩 個人蔵
- ③ 新藤源治郎(ひまわり) 制作年不明 キャンバスに注彩 個人蔵
- ④ 武田儀助(自画像) 1929(昭和4)年 キャンバスに油彩 個人蔵
- ⑤ 平田留士(自画像) 1930(昭和5)年 紙に水彩 個人蔵
- ⑥ 丸谷八郎(静物) 1925(大正14)年 キャンバスに油彩 個人蔵

鶴岡アートフォーラム

〒997-0035 山形県鶴岡市市場町13-3
TEL: 0235-29-0260(代表)
FAX: 0235-22-6051
E-mail: info@t-artforum.net
URL: <http://www.t-artforum.net>



※お車で訪れる場合は、庄内中央自動車道(庄内IC)より徒歩10分(無料)。